

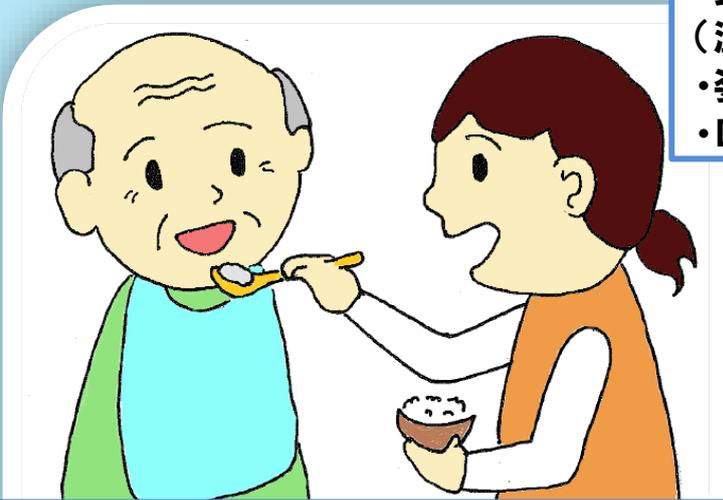
食事の介助

リハビリお役立ち情報
～介助方法～

今回は、“食事の介助”について、お役立ち情報をお伝えします。普段は無意識に食べていますが、介助時に気を付けるポイントはいくつかあります。特に気をつけた方が良いポイントをご紹介します。

【食べる前の準備】

- ・排泄を済ませる
- ・食事に集中できる環境にする
(温度、騒がしくないようになど)
- ・姿勢を整える
- ・口の中を清潔にする



【介助時のポイント】

- ・介助者は隣から同じ目線で！
(正面から介助されると圧迫感があります)
- ・献立を説明して食欲を刺激する！
- ・水分の多いものから食べる！
(口の中が潤っていると、飲み込みやすい)
- ・スプーン等はあごが上がらないように
下の方から口の高さへ運ぶ！
- ・口の中のものを飲み込んだかどうか確認してから次の一口！
(急かすと喉つまりなどの原因となる)
- ・口の中に食べ物がある時は話しかけない！



上記のポイントに気をつけて、お口から食べる楽しみが続きますように！

担当:言語聴覚士 松本 佳奈子

コミ白リハビリ
キャラクター
スピオ